

平成 14・15 年度 軽構造接合加工研究委員会 活動計画

対象分野と活動方法

薄板構造物や小物部品（軽構造物）を対象とした技術的課題について検討し、技術情報の共有、継承、交換を行う。また、技術情報が人に付随するものであることから、会員相互の交流の場を提供する。

対象分野

- 抵抗溶接技術及び圧接技術全般
- レーザ溶接技術とアーク溶接技術
- 各種接合技術の比較
- 継手構造のあり方と強度評価
- 品質モニタ及び品質制御
- 生産システムの最適化・効率化のためのコンピュータ利用技術

活動方法

- 研究委員会の開催（4 回/年）
- 見学会・技術講習会等の開催
- 分科会・ワーキンググループの運営
- シンポジウムの企画・運営
- 委員会ホームページの運営
- その他（全国大会フォーラム、講習会、学会誌など）

幹事グループ編成（敬称略）

グループ	主たる担当分野
g1 有年、及川、福井	各種接合技術の比較
g2 片山、瀬渡、牧野	レーザ溶接技術とアーク溶接技術
g3 阿部、小西、長谷川	抵抗溶接技術及び圧接技術全般
g4 里中、笹部、坂野	品質モニタ及び品質制御
g5 村川、釜堀、藤井	生産システムの最適化・効率化のためのコンピュータ利用技術
g6 寺崎、森安、生島、小野	継手構造のあり方と強度評価

ワーキング・グループ、その他（敬称略）

研究委員会資料の電子化 WG

（主査）鈴村、前川、菅、牧野、高橋邦夫、松山、池庄司

JAAA2002 運営委員会

次の本委員会役員・委員で構成する。

a. 正副委員長、b. 自動車メーカー幹事＋委員、c. 材料メーカー幹事、d. 機器メーカー幹事、e. 中立委員（若手幹事）

- | | |
|----|--|
| a. | （運営委員長）前川仁、菅泰雄、高隆夫 |
| b. | （幹事長）釜堀秀也（日産）、小西徳次郎（トヨタ）、坂野律男（マツダ）、大森正一（三菱自動車） |
| c. | 及川初彦（新日鉄）、笹部誠二（神鋼）、小野守章（日本鋼管） |
| d. | 長谷川和芳（電元社）、藤井孝治（松下） |
| e. | 片山聖二（阪大）、村川英一（阪大） |

研究委員会開催日程, 分担

回	開催日	開催場所	担当幹事
第 57 回	14 年 6 月 6 日 (木)	東京	(g3) 阿部、小西、長谷川
第 58 回	9 月 12 日 (木)	大阪	(g4) 里中、笹部、坂野
第 59 回	11 月 14 日 (木)		(g5) 村川、釜堀、藤井
第 60 回	15 年 1 月 23 日 (木)	東京	(g6) 寺崎、森安、生島、小野
第 61 回	6 月 日 ()	東京	(g1) 有年、及川、福井
第 62 回	9 月 日 ()	大阪	(g2) 片山、瀬渡、牧野
第 63 回	11 月 日 ()		(g3) 阿部、小西、長谷川
第 64 回	16 年 1 月 日 ()	東京	(g4) 里中、笹部、坂野

ただし、担当幹事グループや日程は変更することがあります。